

一般質問

## 8月豪雨災害から見た 問題点と課題

**問** 川口南工業団地先で発生した災害の再発防止を

**答** 対策は行政の責務

前野由和議員

台風11・12号による豪雨災害について、現時点で把握できた被害状況と特徴について確認する。以前から危険との指摘があった箇所が被害にあっ



川口南用水路氾濫

る住民もいる。想定外の時間雨量や、総雨量では片づけられない問題である。

地球温暖化に伴う現象であろうと指摘する人も多いが、それなら今後頻発する危険があり、もはや想定内として対応しなければいけない状況になってきた。被災集落か

一般質問

**問** 今回の災害の対応での課題は

**答** 住民の安全・安心を守る

前野由和議員

避難勧告・指示発令における伝達と説得状況、避難所における問題点や課題など報告や訴えによって見えてきたと思うが認識を聞く。

一人の人的被害もなかったことは、不幸中の幸いであった。昼間に早めの対応がとられたことなどによる減災、特に命を守ることを第一に対策を講じたことを評価する。町職員・消防団員・各関係機関の役割発揮と地域住民のコミュニティが功を奏したと考える。

ら要望された項目については、行政の責任において真摯に対応していくよう要請する。

岩崎憲郎町長

新たに造成した団地については、津家側へ処理している。住民の声を聞きながら対策を講じていくのは行政の責務である。

## 国保をめぐる問題点

一般質問

**問** 国保は社会保障であるという原点に返るべきだ

**答** 適切な医療確保に努める

前野由和議員

国保の世帯数と被保険者数、今後の人口推移における被保険者数ほどのような傾向を示すことになるのか。そもそも国保は加入者より徴収した税金を財源の一部にしているが、社会保障として国民保健の向上に寄与することを目的としてうたっている。

社会保障であるはずの国保が医療保険の中で、所得に対する保険料負担率が最も高くなっている。被用者保険には2分の1の事業主負担があり、一定の所得もあるが、国保の場合低所得層が多い傾向にある。最近是非正規雇用の若年層も多くなっている。

なく防げた。今回の対応を検証する一方、国県の支援を受けながら住民の安全、安心を守っていく。

運営を県単位にする議論が進んでいる。議会においても過去に公費負担を元に戻し、医療費の50%にするよう意見書を採択した。検討会の中で訴え要望を上げていると思うが、これまでの対応を聞く。

町内医療機関には、全ての診療科がない。町外医療機関へ頼ることが多くなっている。交通費などは直接窓口で支払う医療費ではないが、病気になる経費である。軽微な投薬の保険外し、初診料の定額負担、混合診療の導入、入院病床の削減など総じて診療抑制で対応することが方針化されている。

高い薬価の問題など根本的にメスを入れなければなら

ばならない問題がある。住民の健康と命を守っていく町の施策を要望する。

岩崎憲郎町長

高齢化に伴い急激な自然減に突入している。高

## 鳥獣被害の危険

一般質問

**問** ウイルス感染に注意喚起とサルの人的被害対策を

**答** 保健衛生面を含め対応

前野由和議員

平成26年度のシカ、イノシシ、サルの捕獲数と生息数はどのような傾向にあるのか。電気柵などでシカ、イノシシは防ぐことができるが、サルは少しの間から侵入するので防護は難しい。

シカの食害が人家付近でも見受けられるようになり、人の行動範囲内にウイルスを持ったダニが媒介されるようになった。

他県ではマダニによる感染症で死亡例が発生しており、感染症の危険が迫り、保健衛生の観点からも注意しなければならぬ状況となってきた。

知縣市町村国民健康保険広域化等連絡協議会の中で市町村の意見として住民の声を届け、適切な医療が受けられる制度として維持していく視点で取り組んでいく。

また犬猫のペットフードを狙って、人家周辺にサルが出没し、かみつき被害が多発しているという報道があった。町内でも被害が発生することが危惧される。集落を鳥獣被害から守ることは感染症を防ぎ、山で暮らす者の生き甲斐を守ることに

もなると思われるが、早急な対策を問う。

また犬猫のペットフードを狙って、人家周辺にサルが出没し、かみつき被害が多発しているという報道があった。町内でも被害が発生することが危惧される。集落を鳥獣被害から守ることは感染症を防ぎ、山で暮らす者の生き甲斐を守ることに



重森一宗 議員

一般質問

**問** 未曾有の災害で避難はスムーズにできたのか

**答** 地域コミュニティの中で円滑に避難

かつては集中豪雨時に集落の方、土木業者が初期的な対策を講じて大きな災害を未然に防止をしていた。しかし、現在の超高齢化した集落では困難となり、加えて避難も苦勞をされたと推測する。今回の未曾有の災害

かつては集中豪雨時に集落の方、土木業者が初期的な対策を講じて大きな災害を未然に防止をしていた。しかし、現在の超高齢化した集落では困難となり、加えて避難も苦勞をされたと推測する。今回の未曾有の災害

一般質問

**問** 消防団条例の一部を改正に至った経緯と退職報奨金改正の検討結果は

重森一宗議員

消防団員の緊急出動に

おける日額報酬は6千円である。今議会において



板送り大会 (川戸部)

いうことであったが、検討の結果は。

岩崎憲郎町長

消防団員の真摯な活動に応えるため、災害などで長期にわたる緊急の職務に従事する場合に支給する。退職金の見直しについては、今後とも広く意見を求めながら、実態にあった見直しを行っていく。